

# 藤岡市社会福祉協議会 地域福祉活動計画実態調査及び中間評価（内部評価）

## 基本目標1 安心して暮らせる仕組みづくり

### 1. 地域福祉活動基盤の充実

# 平成29年度 藤岡市社会福祉協議会 地域福祉活動計画実態調査及び中間評価（内部評価）

#### ①地域福祉意識の醸成

施策・事業	No.	内容	頁	各取り組みの実績・課題等	達成レベル	改善に向けての考え方及び改善方法（今後の数値目標）	今後の方向性
「社協だより」の有効活用	1	地域福祉活動の必要性や活動事例を、「社協だより」やホームページ等を通じて広く周知し、支え合う福祉活動への理解を促進します。	44	社協だよりは3回発行した。100号は記念のため2ページ増やして発行した。ホームページは随時更新を行なっているが、2005年からデザイン等に大きな変更はなし。	2	内容を見直し、地域住民の活動紹介など市民に呼んでもらえるような社協だよりを目指す。ホームページをリニューアルし、市民・関係機関に向けて効果的な情報発信を行う。	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了

○達成レベル「1」:達成 「2」:概ね達成 「3」:やや不十分 「4」:不十分

#### ②地域福祉活動を担う人材の育成

施策・事業	No.	内容	頁	各取り組みの実績・課題等	達成レベル	改善に向けての考え方及び改善方法（今後の数値目標）	今後の方向性
ボランティア活動の支援	1	ボランティア活動の普及推進を図るために、ボランティア活動を行おうとする個人及び団体の登録を促進します。	46	平成28年同様ボランティア保険加入時に登録をしてもらっており、登録するだけにとどまっている。	2	平成30年度からボランティアセンターを設置しすることから、今後は登録団体へ情報の周知ができるよう整理していく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
	2	ボランティア団体支援事業を充実します。	46	市内のボランティア団体へ団体助成事業を行っている。周知の方法がHPやチラシのため、利用数が増えない。また、書類の作成の簡素化まで至っていない。	2	市内の多くの団体へ周知を図ることができるようボランティア・ネットワークセンターウィズと連携して多くの団体へ情報が行きわたるよう工夫する。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
	3	ボランティア活動保険制度を周知し、安心してボランティア活動を行えるよう支援します。	46	平成29年度、ウィズと連携し啓発を図ることは出来なかった。	2	今後は、ウィズと連携・情報共有をして、ボランティア活動保険の周知を行っていけるよう体制を整える。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
	4	幅広い分野で行われているボランティア活動を普及、活性化するために、ボランティアセンターの認知度を高めるとともに機能を強化します。	46	平成29年度、ボランティアセンター設置に向けて準備を行う。	3	平成30年度からボランティアセンターの設置を行う予定のため、周知方法や開所日の検討を行い、認知度を徐々に高め、機能強化を目指す。	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
	5	市ボランティアネットワークセンター「ウィズ」との連携の強化を図るため、連絡協議会を設置します。	46	まだ今後の方向性が明確になっていない為、連絡協議会を設置するまでに至っていない。	3	同じような活動を行う団体として、藤岡市のボランティア活動の底上げを図るべく連携は必要となる。連絡会の設置については、今後検討していく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了

ボランティア養成講座の開催  【養成講座】 ・ボランティアスクール ・手話通訳奉仕員養成講座（基礎・入門） ・点訳奉仕者養成講座	1	ボランティア活動のきっかけ作りとしての各種養成講座を実施します。	46	手話講座、点字点訳講座を毎年実施している。参加者数は伸びていない。ボランティアスクールについても多職種協働で実施している。	2	藤岡市の実状に合わせて、災害支援、総合事業に特化する講座の開催も検討していく。また、今まで実施した講座については、参加者の拡充、内容の充実を図っていく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了												
	2	各種養成講座受講者をボランティア活動の担い手として結びつけるために、受講後のフォローアップ体制を強化します。	46	平成29年度も職員体制が整わず未実施。	3	講座終了後もボランティア活動へ繋がるような工夫を考えていく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了												
	3	多くの市民が参加しやすいような受講環境を検討します。	46	障害者向けの講座を開催するにあたり、参加者の幅を広げ、少子化と言われていることに注目し、地域で何ができるか考えられるテーマとし、自分たちにできる事を考えられるきっかけとなった。	2	今後も地域福祉の中で注目させているテーマや興味を引くようなテーマを取り上げていく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了												
コミュニティソーシャルワーカーの設置【新規】	1	生活困窮者など継続的な支援が必要な方を支援するために、総合的な支援を行うことが出来る職員を配置します。  <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 10%;">H26</td> <td style="width: 10%;">H27</td> <td style="width: 10%;">H28</td> <td style="width: 10%;">H29</td> <td style="width: 10%;">H30</td> </tr> <tr> <td>コミュニティソーシャルワーカーの設置</td> <td style="text-align: center;">検討 →</td> <td style="text-align: center;">設置 →</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		H26	H27	H28	H29	H30	コミュニティソーシャルワーカーの設置	検討 →	設置 →				46	<p>計画ではH27年度に設置予定だったが、職員体制が整わず実施されなかった。H29年度に設置準備のための職員を採用し、H30年4月より1名の配置予定。</p> <p>生活困窮者自立支援事業については、H27年度に窓口が開設されて以降、支援プラン作成件数は増加している。</p>	2	<p>当初予定されていたコミュニティソーシャルワーカーの地区担当制は、H30年度は職員体制が整わず配置予定なし。今後は周知活動を実施しながら、地域に密着した総合的な支援を行っていく。</p> <p>生活困窮者自立支援事業については、内容を充実させ、引き続き職員2名体制で相談支援を実施していく。</p>	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
	H26	H27	H28	H29	H30														
コミュニティソーシャルワーカーの設置	検討 →	設置 →																	

### ③福祉教育・福祉学習の推進

施策・事業	No.	内容	頁	各取り組みの実績・課題等	達成レベル	改善に向けての考え方及び改善方法（今後の数値目標）	今後の方向性											
福祉教育の推進	1	地域や学校での福祉教育を実施します。	48	職員体制が整わず、前年度と同様、依頼があった学校のみ実施している。内容については、高齢分野が多くなっている。	2	社協で福祉教育を実施していることを学校関係へ周知を図っていく。また、福祉教育の充実を図るため、ボランティア団体と協力して障がい分野等でも福祉教育を行っていく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了											
	2	学校関係者との連携や情報交換を充実するために、福祉教育に関する連絡会の設置について検討します。  <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 10%;">H26</td> <td style="width: 10%;">H27</td> <td style="width: 10%;">H28</td> <td style="width: 10%;">H29</td> <td style="width: 10%;">H30</td> </tr> <tr> <td>福祉に関する連絡会の設置</td> <td style="text-align: center;">検討 →</td> <td style="text-align: center;">設置 →</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		H26	H27	H28	H29	H30	福祉に関する連絡会の設置	検討 →	設置 →				48	平成28年度同様、福祉教育の依頼があった学校との情報交換は行ったが、連絡会を立ち上げるまでには至らなかった。	2	必要に応じて連絡会が設置出来るよう検討を行っていく。
	H26	H27	H28	H29	H30													
福祉に関する連絡会の設置	検討 →	設置 →																
各種募金活動などの推進	1	赤い羽根共同募金や歳末たすけあい運動への参加と理解を促進し、寄付文化を醸成します。	48	一般募金の実績額はほぼ昨年度と同様。職員体制が整わず、新規事業所の積極的な開拓は出来なかった。	3	募金開始前の早い段階から周知活動を実施し、市民や企業の理解を得られるよう準備をすすめる。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了											

○達成レベル「1」:達成 「2」:概ね達成 「3」:やや不十分 「4」:不十分

## 2. 安心して利用できる福祉サービスの充実

### ①情報提供の充実

施策・事業	No.	内容	頁	各取り組みの実績・課題等	達成レベル	改善に向けての考え方及び改善方法 (今後の数値目標)	今後の方向性
情報提供の充実	1	市社会福祉協議会が実施する事業の周知や福祉情報の認知度向上のため、「社協だより」の発行を充実します。また、発行回数やページ数などについて検討し、市民に親しみやすい紙面づくりに努めます。	50	広報委員会を開催し、内容や表現について意見をいただいている。 発行回数に変更はないが、ページ数については100号のみ、記念として10ページに増やして発行した。	3	社協の事業紹介他、市民に関する福祉の情報発信を随時行なっていく。	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了
	2	区長会などを通じ、市社会福祉協議会の事業内容を説明するなど、身近な地域での情報提供を充実します。	50	区長会を通じ「社協だより」を市内毎戸配布し、情報提供を行っている。	2	職員体制が整わず、各地区の区長会の場合に参加することは出来なかったが今後も継続して検討していく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了

○達成レベル「1」:達成 「2」:概ね達成 「3」:やや不十分 「4」:不十分

### ②専門的な相談体制の充実

施策・事業	No.	内容	頁	各取り組みの実績・課題等	達成レベル	改善に向けての考え方及び改善方法 (今後の数値目標)	今後の方向性
各種専門会議との連携強化	1	市(行政)の地域ケア会議、民生委員児童委員協議会定例会、区長会、地域サロンなどに参加し、地域課題の把握に努めるとともに、地域に必要な福祉サービスを検討します。	51	H30年度から心配ごと相談、結婚相談が社協の自主事業となる為、適切なサービス運営を行なう為に区長会等と連携し今後も適任者を推薦していただく。	1	継続した関係の構築に努める。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了
				生活支援体制整備事業の中で、区長会の事業に参加を行った。	2	平成30年度にはCSWが設置されるので、関係機関会議へ積極的に参加する。	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了
				関係機関が開催する会議への参加や第2層の協議体に参加して、地域の課題の把握に努め、サービスの検討が始まった。	2	地域の課題の把握に努め、地域にあったサービスを住民と共に検討していく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了

○達成レベル「1」:達成 「2」:概ね達成 「3」:やや不十分 「4」:不十分

③福祉サービスの充実

施策・事業	No.	内容	頁	各取り組みの実績・課題等	達成レベル	改善に向けての考え方及び改善方法 (今後の数値目標)	今後の方向性
ふれあい型食事サービス事業の推進	1	市内及び近隣に子どもがいない、独居・高齢者世帯で食事を作ることが難しい高齢者へ配食サービスを提供します。	53	「ふれあい型」として位置づけ、継続して実施している。	3	高齢者の増加とともに、ニーズも広がると予想される。それに伴い、利用基準の見直し、市内全域での利用が可能に出来るよう仕組みづくりを検討していく。また、対象者の拡充等工夫して行く。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
	2	配食サービスを通じた、利用者の地域での孤立を防止します。	53	未だ、市内全域を網羅できる体制には至っていない。 利用者への対応、安否確認については、ボランティアの意識も高まり、普段と様子が違う場合や不在時には、事務局へ連絡を入れる仕組みが確立している。	3	市内全域で利用できるよう仕組みづくりや利用条件の見直しを行っていく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
	3	市内全地区の実施を目指すため、ボランティアの育成、募集を行います。	53	生活支援体制整備事業の中で、地域のニーズ、提供する側の意向を第2層協議体の中で確認を行った。	3	各地区公民館で調理を行い、全市域へ配達できることが理想であるが、その為の環境整備や、支え合いの仕組みづくりなど、時間を掛けて構築していく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
日常生活自立支援事業の推進	1	認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者など、判断能力が十分でない方を対象に、福祉サービスの利用援助、日常的な金銭管理、書類預かりなどを行います。	53	平成29年度は新規契約者が13名。精神障害者の利用が増加していることから、若年層の利用が増えている。今後もさらに増加すると思われる。	1	利用者の増加により業務量が増えるが、新規利用者への対応が滞らないよう努めていく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
	2	「社協だより」、地域ケア会議、講演会等を通じた利用啓発活動を行うとともに、必要と思われる方への適切な情報提供を充実させます。	53	社協だよりでは、毎年1月号に利用案内の記事を掲載し、周知活動を行っている。	2	今後も定期的に利用案内の記事を載せていく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
				社協だよりでの啓発及びパンフレットの配布、個別に情報提供を行う。	2	社協だより等による周知の継続。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
3	より充実したサービスとするために、生活支援員の研修会を実施します。	53	県社協主催の新任支援員研修・現任支援員研修に参加。また、基幹社協管内で生活支援員に対して研修会実施。	2	支援員が一人で抱え込んだり、行き過ぎた支援をしてしまわないように、支援員同士の情報交換や課題共有の時間が持てるような機会を作る。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了	
小口生活資金貸付事業の推進	1	市内に3カ月以上在住し、やむを得ない事情により生活に困窮する人で、一時的に生活費・医療費等の支出が困難な方に対し貸し付けを行います。	53	平成29年度の利用件数は1件。理由は、県で実施している貸付で対応がほぼ可能なため。緊急時に対応できるため、引き続き制度は継続する。	2	鬼石地域・日野地域については、アウトリーチによる対応も今後検討する。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
	2	ケースワーカーや民生委員・児童委員との連携を強化し、利用者に対するきめ細かな相談対応を充実するとともに、貸付後の継続的な支援を強化します。	53	ケースワーカーとの連携は密に行なった。また、平成29年度については、滞納者の整理を行なうと共に償還指導もあわせて実施。未返済分については償還に力を注いだ。	2	今後も継続し他機関との連携を行なうと共に、貸付後も自立相談支援で相談支援を継続する。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了

生活福祉資金貸付事業の推進	1	対象となる低所得者や障がい者世帯、高齢者世帯に資金を貸付を行うことにより、経済的自立及び生活意欲の助長促進等が図れると求められる方に対して貸付を行います。	53	生活困窮者自立支援事業の相談と合わせて、必要時は生活保護のつなぎの緊急小口資金を中心に貸付を行なった。	2	平成30年開設予定の、総合相談窓口と連携した貸付を行なっていく	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了																	
	2	県と連携し、利用者に合わせた支援を充実します。	53	滞納者の中には、生活困窮になる恐れもある方もいることから、滞納者宅を重点的に訪問し、滞納者の生活状況把握を行なった。来年度も引き続き支援を行なっていく。	2	今後も、県との連携を密に行い、利用者主体の支援を行なっていく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了																	
介護保険事業、障がい福祉サービス、子育て環境の充実	1	職員に対する研修を実施し、資質の向上を図り、介護保険事業、障がい福祉サービスを充実します。 <b>【介護保険事業、障がい福祉サービス】</b> ・居宅介護支援事業 ・訪問介護 ・通所介護事業 ・障害福祉サービス事業(居宅介護・重度訪問介護・生活介護・就労継続支援) ・地域生活支援事業(移送支援)	54	国の動向、地域の実情に合わせて実施内容を検討していく。県や関係機関が実施している研修会に参加している。事業内研修は会は、各部署別に行なっている。  虐待防止について、職場内研修を実施(参加者9名)、サービス管理責任者現任者研修、救急救命法研修に各1名参加させた。障害特性の理解と支援技術などの内外研修を受ける機会が確保できていない。	2	今後も在宅福祉サービスを係ない全体の件周期で行い、サービスの質の向上を図っていくよう検討していく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了																	
	2	ボランティアとの連携を強化したサービス提供体制を充実します。	54	ボランティアニーズ調査を行い、ボランティア希望者へ情報発信を行なった。	3	ボランティア希望者とボランティア受入可能な事業のマッチングをボランティアセンターを通じて行なう。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了																	
				施設利用者へは、レクリエーションを通じたボランティアの受入、在宅利用者へは配食サービスや傾聴ボランティア等を活用している。	2	利用者の希望に添ったボランティアを活用していく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了																	
	3	保護者が就労等により昼間家庭にいない小学校に就学している児童に対し、授業の終了後に適切な遊び及び生活の場を与えて、健全な育成を図る学童保育所を運営します。 <b>【学童保育所】</b> ・みどの学童クラブ	54	現在、藤岡市より継続して受託運営中、職員体制について、専任の所長等(常駐できる)が必要と思われる。	3	適切な人員配置が出来るよう引き続き藤岡市と予算等の協議をしていく。今後も藤岡市と連携しながら、運営する。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了																	
	4	小学校に就学する児童の保護者で、新入学に伴う学用品の購入が困難であり、収入が生活保護基準程度以下及び非課税世帯に対し、赤い羽根共同募金、歳末たすけあい運動募金を使い、ランドセルのプレゼントを行います。	54	8月の教頭会にてチラシの配布を行なった。平成28年度、29年度は助成実績はなし。助成基準や寄贈物品等を見直す必要あり。	4	この事業は、地域から孤立した家庭と担当民生委員をつなぐということが目的。もう一度内容を見直し、どうしたら本来の目的に沿った事業が出来るか検討をしていく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了																	
5	<b>【新規】</b> 父子及母子家庭などへ、情報交換や交流が出来る機会を提供します。 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td></td> <td>H26</td> <td>H27</td> <td>H28</td> <td>H29</td> <td>H30</td> </tr> <tr> <td>父子及び母子家庭など交流会</td> <td><b>調整・情報収集</b></td> <td></td> <td><b>実施</b></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2">→</td> <td colspan="3">→</td> </tr> </table>		H26	H27	H28	H29	H30	父子及び母子家庭など交流会	<b>調整・情報収集</b>		<b>実施</b>				→		→			54	平成29年度は実施なし。	4	事業の内容を含め、見直しを行う。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
	H26	H27	H28	H29	H30																			
父子及び母子家庭など交流会	<b>調整・情報収集</b>		<b>実施</b>																					
	→		→																					

福祉機器貸付事業の推進	1	介護を必要とする高齢者や障がいのある人に対し、車いすの貸し出しを行います。	54	54件の貸出を行った。 介護を必要とする方への貸出の他、福祉教育や市の主催イベント等での貸出も行った。	2	継続して貸出を実施する。 適宜、利用者に対して操作方法の説明を行い、正しく利用できるような支援を行なう。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
福祉車両購入補助事業(シルバーカー)の推進	1	シルバーカーを購入する方に対し、購入費の一部を助成します。	54	1台15,000円の商品の5,000円を社協で助成。 助成台数は25台。11月に助成終了。	1	来年度も引き続き実施していく。助成台数は25台の予定。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
	2	必要台数の把握を強化し、継続的に実施します。	54	助成実績を参考に次年度の助成台数を決定している。	2	来年度も25台の助成を予定している	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
新たな課題に対応した地域福祉活動の創出	1	支援が必要な人の日常生活上の支援から地域包括ケアシステムの構築まで、地域住民、関係機関・団体、ボランティア、市(行政)などと連携し、地域に必要なインフォーマルサービスを検討します。	55	生活支援体制整備事業の第1層、第2層協議体が発足し、各地区の実情を踏まえ、生活支援サービスやサロン等について検討を行なっている。	2	今後も、具体的な仕組みづくりについて検討していくが、社協の立場として、行政、包括等と連携を図り支援を行なっていく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
				在宅介護支援センターの立場として、生活支援体制整備事業第2層の協議体に参加し、地域の課題について話し合いをしている。	2	今後も地域の課題を検討し、地域の実情にあったインフォーマルサービスを検討していく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
	2	ひきこもりの方を抱える家族を支援するサロンの創設、生活困窮者などを深刻な生活課題に対応するための市(行政)を含めた地域セーフティネットを構築するための体制作りなど、新たな課題に対応した地域福祉活動を推進します。	55	ひきこもりの方を支える家族を支援するサロンはボランティアを中心に月1回開催し、利用者は固定している。	2	ひきこもり当事者のサロンはアプローチ方法が難しく、職員体制が整わないので必要に応じて検討していく。また、現状のボランティアメンバーだけでなく、新たなボランティアの育成にも力を入れていく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了

○達成レベル「1」:達成 「2」:概ね達成 「3」:やや不十分 「4」:不十分

### 3. 安心・安全のまちづくり

#### ①避難行動要支援者の支援方法

施策・事業	No.	内容	頁	各取り組みの実績・課題等	達成レベル	改善に向けての考え方及び改善方法(今後の数値目標)	今後の方向性
避難行動要支援者の支援体制の連携強化	1	市(行政)との連携を強化し、避難行動要支援者等の情報共有体制を確保します。	57	情報共有は行っていない。	4	災害時に、社会福祉協議会では災害ボランティアセンターを設置・運営することから、情報共有を進めていく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
	2	災害時における、市(行政)、県社会福祉協議会、近隣市町村社会福祉協議会との連携を強化します。	57	県社協との災害時の協定は締結しているが、近隣社協とは行っていない。	3	災害が増加していることから、近隣社協との協力体制も構築する。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了

災害時ボランティア支援の強化	1	関係機関と連携し、災害時を想定した災害ボランティアセンターの立ち上げ訓練を行うなど、災害時におけるボランティア体制を充実します。	57	平成29年度は、職員レベルでの研修や訓練を開催した。ボランティアとの体制作りまでは至らなかった。	3	平成30年度は群馬県総合防災訓練をきっかけに災害時のボランティアとの連携方法を検討して行く。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
	2	災害時ボランティア活動マニュアルを作成します。	57	災害時のボランティアセンター設置・運営マニュアルの見直しを、平成30年1月に行った。	1	平成30年度に、BCP等の災害時のマニュアルを策定していく。	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了

○達成レベル「1」:達成 「2」:概ね達成 「3」:やや不十分 「4」:不十分

## ②地域の組織化支援と機能の強化

施策・事業	No.	内容	頁	各取り組みの実績・課題等	達成レベル	改善に向けての考え方及び改善方法 (今後の数値目標)	今後の方向性
社会福祉協議会支部への支援強化	1	地域住民に最も身近な福祉活動の基盤として期待される社会福祉協議会支部への支援を強化し、小地域での福祉活動を活性化します。	58	前年度と同様に、継続した事業を実施した。今後、協議体と関係の協議が必要。	3	支部の意見を集約し、社協支部における在り方を検討していく。	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了

○達成レベル「1」:達成 「2」:概ね達成 「3」:やや不十分 「4」:不十分

## ③一人ひとりの人権の尊重

施策・事業	No.	内容	頁	各取り組みの実績・課題等	達成レベル	改善に向けての考え方及び改善方法 (今後の数値目標)	今後の方向性
日常生活自立支援事業の推進 【P.50再掲】	1	認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者など、判断能力が十分でない方を対象に、福祉サービスの利用援助、日常的金銭管理、書類預かり等を行います。	60	前ページ参照	2	前ページ参照	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
	2	「社協だより」、地域ケア会議、講演会等を通じた利用啓発活動を行うとともに、必要と思われる方へ適切な情報提供を充実します。	60	社協だよりでは、毎年1月号に利用案内の記事を掲載し、周知活動を行っている。 前ページ参照	2 2	今後も定期的に利用案内の記事を載せてい 前ページ参照	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
	3	より充実したサービスとするために、生活支援員の研修会を実施します。	60	前ページ参照	2	前ページ参照	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
成年後見制度の推進	1	財産の管理や身上監護(介護、施設への入退所などの生活について配慮すること)についての契約、遺産を分割するなどの法律行為を自分で行うことが困難だと考えられる認知症高齢者や知的障がい者あるいは精神障がい者などへの成年後見制度の利用普及を図るための広報周知活動に努めます。	57	個別の事例については、必要と思われる方について制度の説明を実施。また、市内や近隣市町村で研修会が実施される際は、必要に応じて周知活動を行った。	3	市地域包括と連携を図り、今後も必要と思われる方については制度の説明や情報提供等を行うと共に、市内や近隣市町村で行われる成年後見制度研修会の周知活動を行っていく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
	2	成年後見制度法人後見活動実施に向けた検討を行います。	57	29年度は研修会に参加。	4	研修会等に参加し情報収集を行う。行政と連携を図り、地域における成年後見制度の活用に対するニーズの把握を行っていく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
	3	市民後見人の育成に向けた検討を行います。	57	28年同様、検討に至らなかった。	4	市地域包括と連携を図り、必要に応じて実地に向けた検討を行う。また、必要に応じて先進地を視察し情報収集を行っていく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了

○達成レベル「1」:達成 「2」:概ね達成 「3」:やや不十分 「4」:不十分

④防災・防犯、交通安全など安心して暮らせる環境の推進

施策・事業	No.	内容	頁	各取り組みの実績・課題等	達成レベル	改善に向けての考え方及び改善方法 (今後の数値目標)	今後の方向性
安心して暮らせるまちづくりの推進	1	高齢者に対し、ミニデイサービスなどを通じ、交通安全、防犯、詐欺など消費生活に関する啓発活動を行います。	61	関係機関と連携し、講話等で啓発活動を行っている。	2	今後も引き続き関係機関と連携し、啓発活動を行っていく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
安心カード事業の推進	2	ひとり暮らし高齢者、障がいのある人などに対し、急病などの緊急時に、迅速適切な救急処置ができるよう、安心カードを交付します。	61	前年度と同様に、民児協の協力を得て、必要世帯への配布・見直しを行った。	1	今後も、継続して実施する。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了
				民生委員と連携し必要な人への周知を図っていく。	1	今後も周知を図る。また、安心カードの設置場所について、適切な位置への声かけも行っていく。	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 終了

○達成レベル「1」:達成 「2」:概ね達成 「3」:やや不十分 「4」:不十分